

# PSS決算説明会



平成30年2月27日  
プレシジョン・システム・サイエンス株式会社

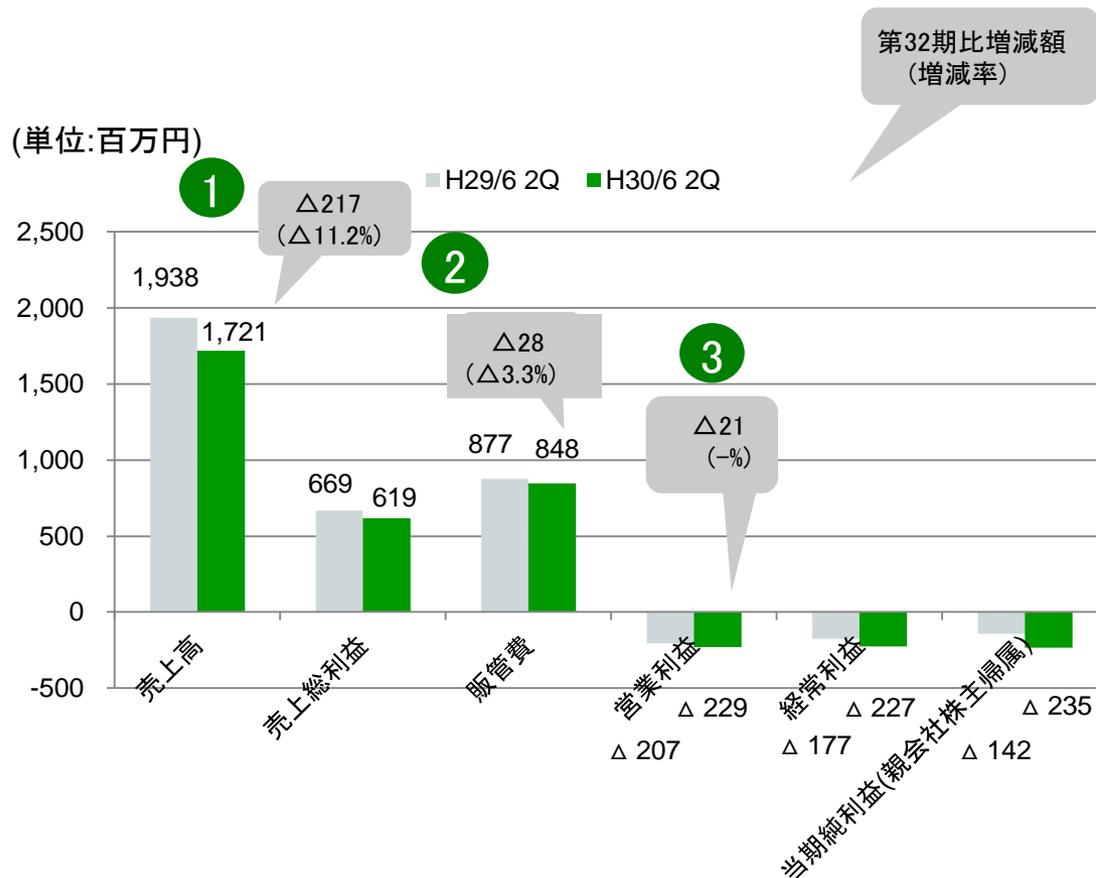
1, 第33期第2四半期決算と第33期通期の見通し

2, PSSの技術戦略(バイオシステムネットワークの進展)

## 1,第33期第2四半期決算と第33期通期の見通し

# 第33期(H30/6)第2四半期連結業績

■ 連結業績の赤字幅は対前年同期比は増加したものの、当初計画比では減少



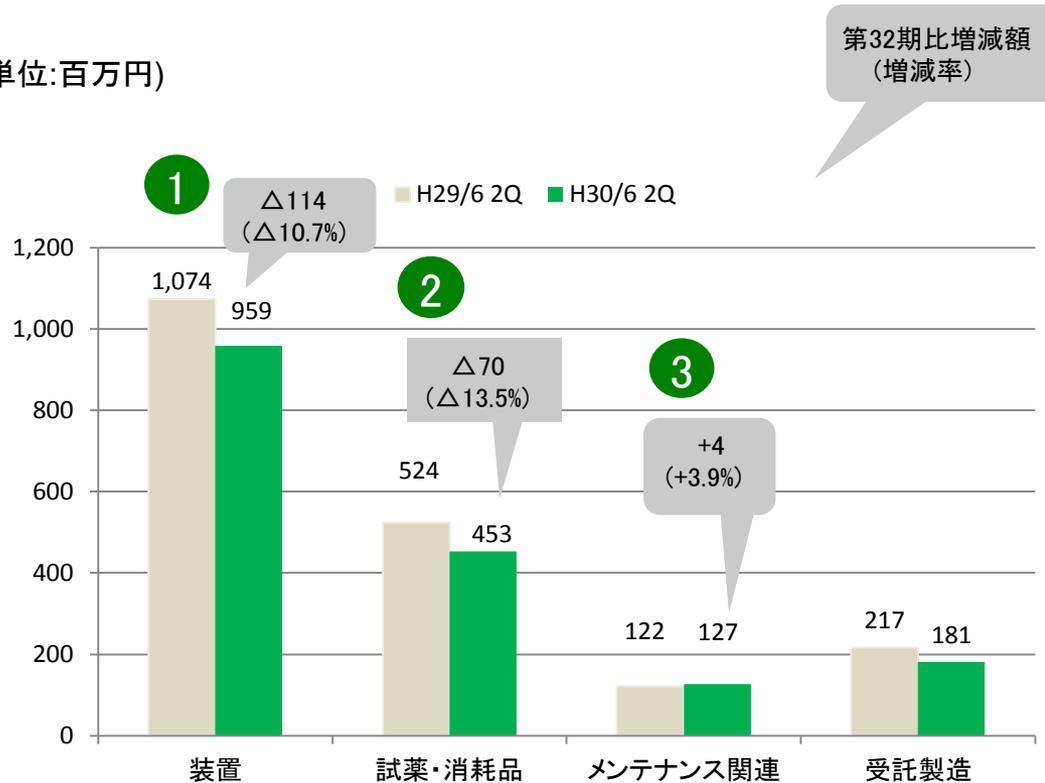
## ◆ 第32期(H29/6)第2四半期業績比

- 1 ✓売上高の減収  
エリテック社向けOEM製品である全自動遺伝子診断装置の販売や、自社販売については好調に推移しましたが、既存OEM先に対する販売が低調となったことから、全体としては前年同期比で減収となりました。
- 2 ✓販管費の削減  
研究開発費が299百万円(前年同期比3.1%増)と増加したものの、その他費用の削減に努め、販売費及び一般管理費は848百万円(前年同期比3.3%減)となりました。
- 3 ✓赤字幅は対前年同期比は増加したものの、当初計画比減少  
連結業績の赤字幅は対前年同期比は増加したものの、当初計画比では販売費及び一般管理費の減少分が、売上総利益の減少分を補う形となり、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失は当初計画比減少しました。

# 第33期(H30/6)第2四半期連結業績(セグメント別)

- 装置、試薬・消耗品の売上高は対前期比減収
- メンテナンス関連は対前期比増収

(単位:百万円)



## ◆ 第32期(H29/6)第2四半期業績比

1

### ✓装置

#### (ラボ自動化)

当第2四半期連結累計期間は、自社販売は好調でしたがOEM先への販売が低調であったため、全体としては減収となりました。

#### (臨床診断装置)

売上高については、エリテック社向け全自動遺伝子診断装置の販売は好調であったものの、その他OEM先への販売が低調であったため、全体としては減収となりました。

2

### ✓試薬・消耗品

売上高については、OEM先の営業状況や在庫状況により四半期毎に多少のバラツキがあります。当第2四半期連結累計期間は、OEM先に対するプラスチック消耗品の販売が低調であったことから、前年同期比で減収となりましたが、OEM先との取引は長年にわたり安定した関係が続いておりますので、特段の懸念はないものと考えています。

3

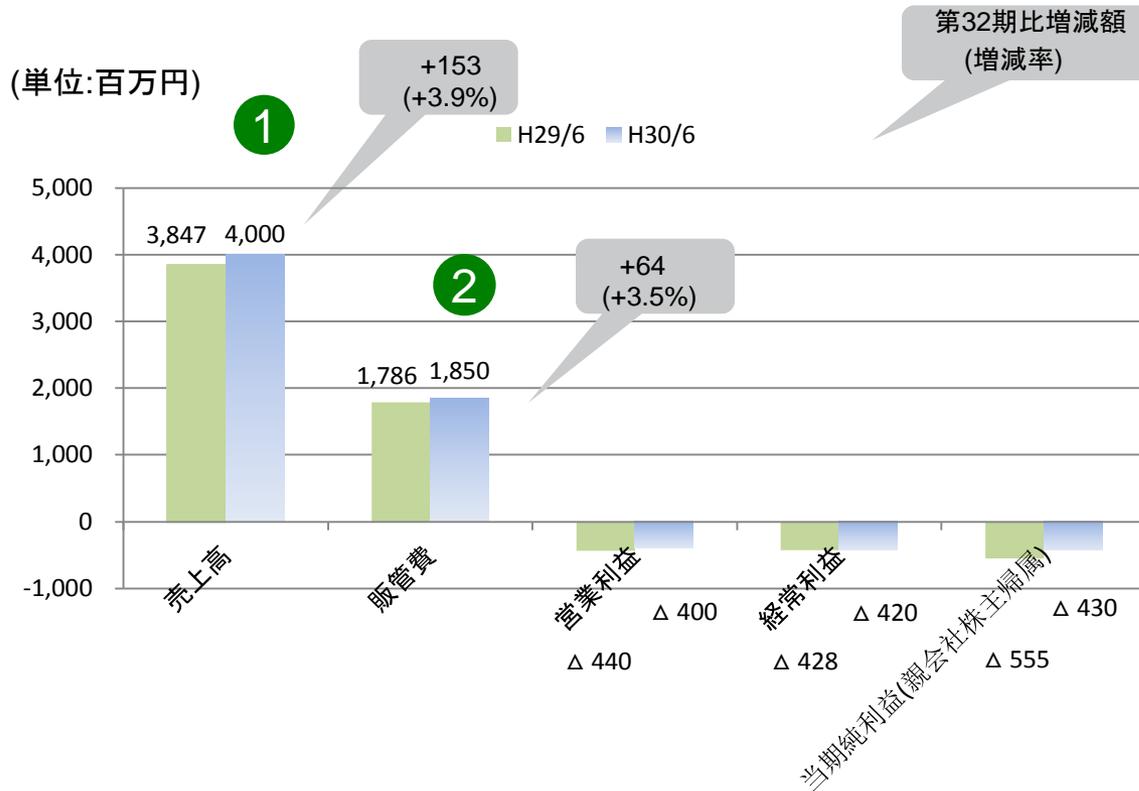
### ✓メンテナンス関連

当該区分は、装置の累積販売台数に応じて売上高は伸長していく傾向にあり、当第2四半期連結累計期間においても順調な販売でした。

# 第33期(H30/6)通期連結業績見通し

◆ 営業赤字となる見通しです。事業拡大のための必要な投資として、開発活動と自社販売活動に対して、引き続き積極的な投資をしておりますが、収益とのバランスを考慮しつつ、早期黒字化を目指します。

(なお、為替の見通しは、1ドル=110円、1ユーロ=130円にて算定しております。)



## ◆ 第32期(H29/6)業績比

- 1 ✓ 売上高対前期比増収  
エリテック社向けの全自動遺伝子診断装置やその他OEM先において販売の拡大が期待できるほか、新規取引先の開拓にも注力していること、さらに、近年注力しております自社販売におきましても引き続き販売拡大が期待できる見通しです。
- 2 ✓ 販管費対前期比増加  
geneLEADシリーズを中心とした遺伝子診断分野における試薬・装置など製品ラインアップ充実の早期実現のため研究開発投資を見込んでいるほか、自社販売活動をさらに強化していくため営業費用の増加を見込んでいます。

# 業績改善の取り組みについて

- 現在、当社技術により開発した全自動遺伝子診断装置に関して、エリテック社に続く新たなOEM先の獲得に向けて、複数の会社と水面下で交渉を進めております。近い将来、こういった活動の中から新たなOEM先獲得の可能性は高いものと考えております。
- 一方で、DNA自動抽出装置に関する自社販売も積極的に推進しております。国内やタイなどで実績があがりつつあり、今後は欧米や中国をターゲットとした活動を強化していく所存です。また、全自動遺伝子診断装置に関しても、自社販売用の新機種として「gene LEAD VIII」とそれに搭載するための遺伝子診断薬の製品化を進めております
- さらに、株主であります(株)日立ハイテクノロジーズとの業務提携に関しましても、同社の販売網の活用や新機種開発等に関し計画に基づき両社で進めております。

上記のような一連の活動により早期の業績向上を目指して参ります。

## 2,PSSの技術戦略(バイオシステムネットワークの進展)

## 「バイオシステムコンセプト」の提案 PSSのオリジナル技術・製品コンセプトを明示

シンプルな技術ゆえに可能となった、  
高精度、コンパクト、汎用性が高く、  
メンテナンスが容易なシステム。  
多様な分野におけるユーザーフレンドリー  
かつオープンシステムを創造していきます。



分注チップを中心とした単純化システム  
DNA Extraction / Sample Preparation

試薬ボトルマネジメントからの解放  
Pre-filled Reagent

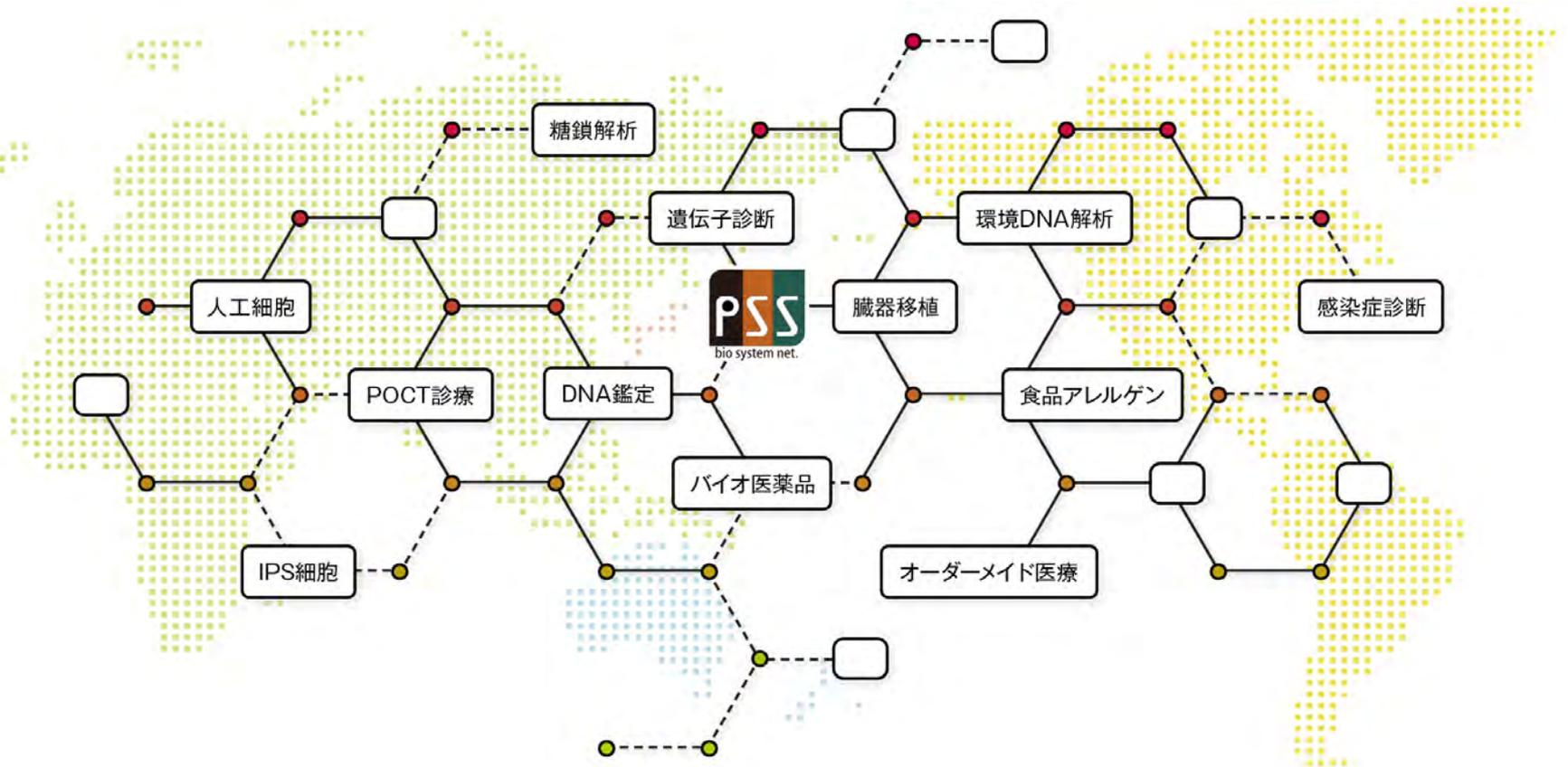
多検体同時測定  
Automated Detective Device / Real-time PCR

高精度、コンパクト、汎用性が高い自動化システム  
User-Friendly, Open System Concept

# 多様な専門分野の要求に正確に応える技術ネットワーク構築

## 世界に広がるバイオシステムネットワーク

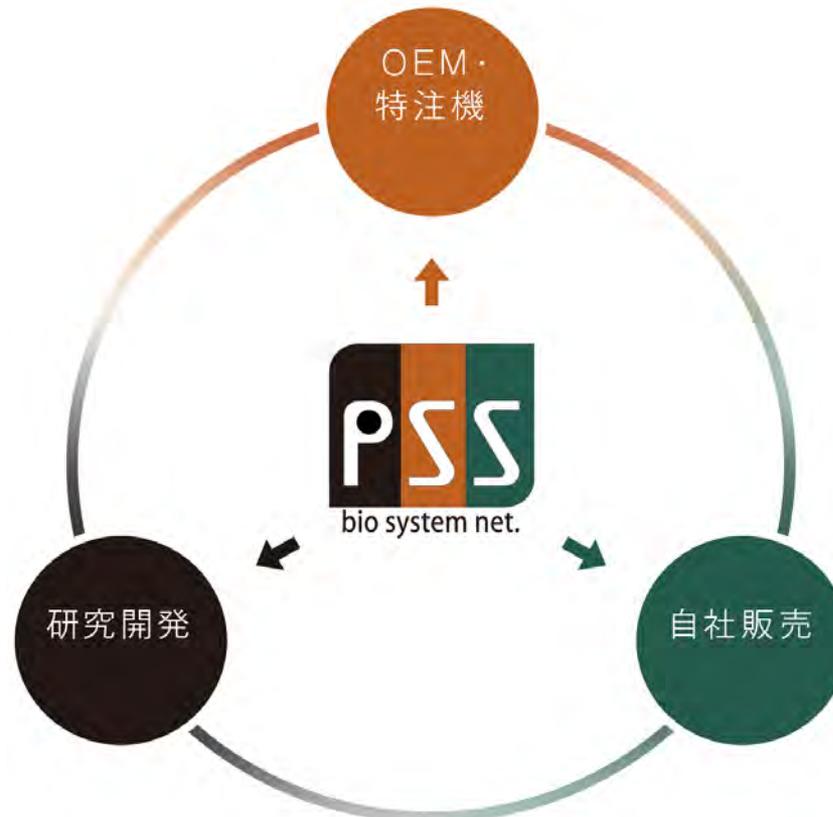
「PSSバイオシステムコンセプト」の提案により、  
多様な専門分野の要求に正確に応える技術ネットワークが世界中に広がっています。



# 様々な形のコラボレーションによる事業展開

## バイオシステムネットワークを通じたPSSの社会貢献

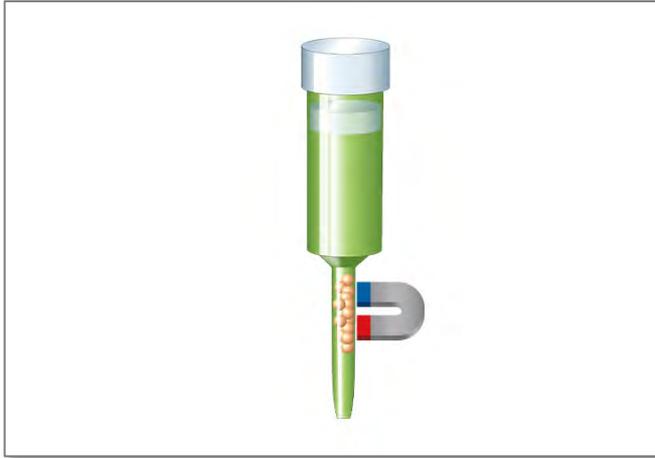
バイオ業界の多様な分野における自動化システムの開発・販売を通じて、  
生体情報の有効活用による社会貢献を目指します。



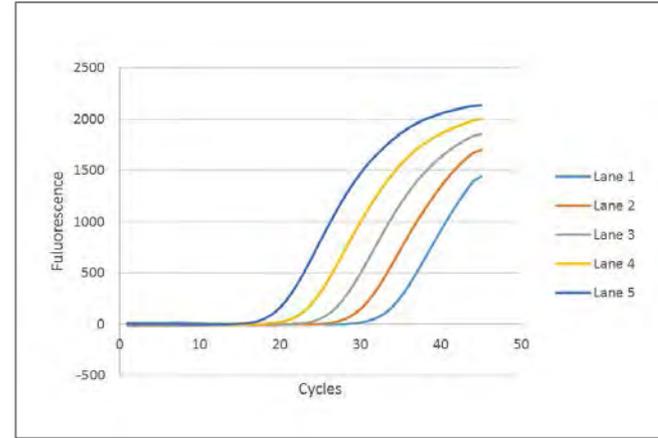
# 自動化システムTechnology

## 単純化されているのが特徴

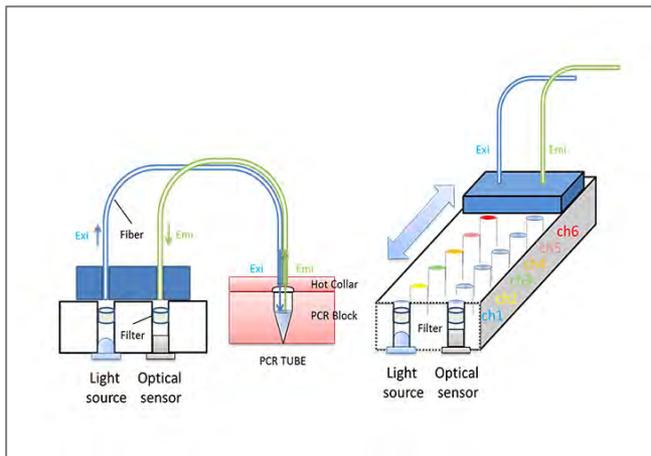
Magtration



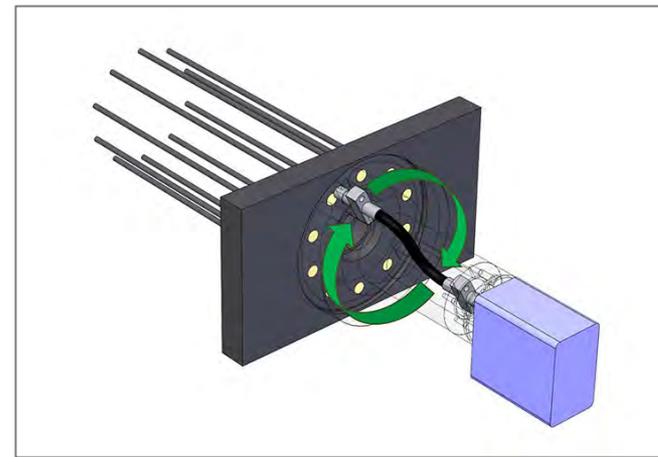
リアルタイムPCR



L x L Scanner



R x F Scanner



# 装置 ラインアップ

高精度、コンパクト、汎用性が高く、メンテナンスが容易な自動化装置

## geneLEAD XII plus

遺伝子検査フローを完全自動化した様々なニーズに応えるオープンシステム



## 遺伝子診断

## geneLEAD VIII

PSSから提案する全自動遺伝子検査システムのプレイクスルー ※近日発売予定



## 免疫測定

## LuBEA

多項目同時検出ツール「BIST」のための小型全自動反応測定装置



## magLEAD 6gC / 12gC

小容量～中容量の様々なサンプル種に対応したコンパクト抽出システム



## DNA抽出 / Sample Preparation

## magLEAD 5bL

大容量サンプルからの核酸抽出システム



## 生化学分析

## SpeLIA

小型、全自動、簡単操作で施設内測定を実現する小型分析システム



# 試薬 ラインアップ

プレパックされたカートリッジ形状による専用試薬により簡単な操作が可能に

magLEAD 5bL



MagDEA Dx LV

5mL全血サンプルからのゲノムDNA抽出用プレパック試薬



geneLEAD XII plus / VIII

magLEAD 12gC / 6gC



MagDEA Dx SV / MV

様々なサンプル種からの核酸抽出に対応したユニバーサル試薬



SpeLIA



SpeLIA

はじめての方にも使いやすい、SpeLIA専用プレパック試薬



# 中、長期(2~5年)計画の製品化ターゲット

## geneLEAD(遺伝子)シリーズの応用

大病院、大検査施設で利用出来る。

- **ハイスループットリアルタイムPCRシステム**

臨床、医療の現場で利用出来る。

- **DNAシーケンサー全自動化システム**

## LuBEA(免疫)、SpeLIA(生化学)の応用

小規模医療現場で利用出来る。

- **さらに小型、高感度な免疫、生化学検査システム**

## 試薬事業の拡大

DNA抽出 + PCR + サーマルサイクルウェルを一体化した  
All in One 試薬KIT

- **感染症、ガン検査を中心に100項目以上の品揃え**

本日は、PSSの事業説明の機会を頂きまして、誠に、ありがとうございます。  
今後とも、ご理解、ご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

なお、本資料には、当社の計画と見通しを反映した将来予測に関する記述を含んでおります。これらは、本資料作成時において、入手可能な情報に基づいた予想値であり、潜在的なリスクや不確実性が存在しています。そのため、本資料に記載されている将来見通しが、実際の業績と大きく異なる場合があることを、ご承知おきいただきますよう、お願い申し上げます。

平成30年2月27日  
プレジジョン・システム・サイエンス株式会社  
*URL: [www.pss.co.jp](http://www.pss.co.jp)*

(お問い合わせは、IR・社長室まで)  
電話: 047-303-4800  
メール: [ir@pss.co.jp](mailto:ir@pss.co.jp)